



令和4年度 神石高原中学校 経営構想図

神石高原中学校区 育成コンセプト
未来を拓く人づくり

校訓
夢・実現

学校教育目標

未来を切り拓く生徒の育成

ミッション

神石高原町に対する誇りを持ち、未来を拓く人と文化を創造する学校づくり

めざす学校像 (ビジョン)

地域に開かれた信頼される学校

- 知・徳・体の調和がとれた教育のできる学校
- 小・中・高 12 年間の要として責任を持った学校
- 地域の期待に応え、地域とともに生徒を育てる学校

めざす子ども像 (ビジョン)

社会に貢献できる資質・能力を身につけた生徒

- 「夢・実現」に向けて主体的に学び挑戦する生徒
- 郷土を愛し、世界に目を向ける生徒
- 神石高原中学校生徒の心得が実践できる生徒

神石高原中学校一生徒の心得ー

いじめを許しません 身だしなみを整えます 心を込めた掃除をします 礼儀正しい挨拶をします 時間を守ります

令和4年度は『挨拶』を重点に様々な場面での指導や実践を進めます

認識

選択

育成する資質・能力

表現

アイデンティティ

- ・自己受容ができ、自分らしさを理解し、強みを発揮できる。
- ・地域課題や時代の流れを理解し、未来に対して希望と責任を持つことができる。

個性の感覚、自己存在感

主体性

- ・様々な場面で、優先順位を考え、選択し、自分の意思で決めて、行動ができる。
- ・変化に対して臨機応変に判断し、状況に応じた柔軟な対応ができる。

自己決定

コミュニケーション能力

- ・他者を尊重したコミュニケーションができ、合意形成ができる。
- ・相手や場面に応じて、言葉の使い方や表現の仕方などを工夫しながら伝えることができる。

共感的人間関係の育成、絆

本年度の重点プロジェクト

- 「まなび12」プロジェクト (知)
ー自ら学ぶ かしい子ー

- (深化) ○各教科で授業改善し、基礎基本の定着とともに探究的な学びを進めます。
- (挑戦) ○各種検定・大会等、挑戦することを推奨し、支援します。
- (連携) ○小中高連携で、個の成長を促すきめ細やかな教育を進めます。

- 「Jin」プロジェクト (徳)
ーやさしく あたたかい子ー

- (地域) ○地域学 (ほんもの体験、総合、行事) を実践し、故郷への愛着と誇りを育てます。
- (貢献) ○様々な体験活動を通して、地域や社会への関心や貢献意欲を高めます。
- (尊重) ○自己受容や他者尊重ができ、豊かであたたかい心情を育てます。

- 「心と体」プロジェクト (体)
ーしなやかで つよい子ー

- (柔軟) ○失敗や挫折、ストレスから回復できる、しなやかでつよい心を育てます。
- (習慣) ○運動に親しむ機会を提供し、個に応じた運動習慣づくりを支援します。
- (自立) ○生活の自己管理と健康の維持・増進につながる取組を進めます。

プロジェクトの中心を担うチームは分掌の枠を越えて横断的に編成する

めざす教職員像 (ビジョン)

何事にも自ら挑戦する自立した教職員

- 変化に応じて柔軟な対応ができ、創意工夫ができる教職員
- 生徒の気持ちや背景に寄り添い、かかわり続ける教職員
- 地域と学校をつなぎ協働に参画する教職員

一人一人の職能向上 (力量)
報告・連絡・相談 (共有)
コミュニケーション (関係)
協働的な同僚性向上 (風土)

学校運営協議会 (コミュニティスクール)